

上橋奈穂子さんによる心温まる和製ファンタジー

狐笛のかなた

互いにいかみあい憎みあい、呪いの渦巻く「春名ノ国」と隣国「湯来ノ国」。

呪いと争いで多くの人が亡くなっていた。

呪者の血を引く少女・小夜と湯来ノ国の呪者の使い魔である妖狐・野火は

幼い頃に出会った少年を呪いから救うため、

二つの国の長い呪いを終わらせるため、

命を懸けて



奔走する